



Sun™ Management Center 3.5 ワークステーションのための 追補マニュアル

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No. 817-2893-10
2003年8月, Revision A

コメントの宛先: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、AnswerBook2、docs.sun.com、および Sun Blade は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun Management Center 3.5 Supplement for Workstations Part No: 816-7916-10 Revision A
-----	---



目次

Sun Management Center 3.5	
ワークステーションのための追補マニュアル	1
デスクトップ用追加ソフトウェアの構成内容	1
ソフトウェアパッケージの説明	2
推奨するソフトウェアパッチ	3
サポートされる Sun ワークステーション	4
必要な空きディスク容量	5
デスクトップ用パッケージの追加	5
インストール方法	5
セットアップ	6
スクリプトによるセットアップ	7
GUI によるセットアップ	7
セットアップスクリプトの実行時期	8
各言語対応パッケージの更新	8
各言語対応パッケージの削除	9
各言語対応版の追加コンポーネントのインストール	9
サポートされないモジュール	10

Sun Management Center 3.5 ワークステーションのための追補マ ニュアル

Sun Management Center 3.5 ソフトウェアは、サポートするワークステーションを監視、管理することができます。デスクトップ (ワークステーション) 用の追加ソフトウェアは、それぞれがサポートするワークステーションを監視、管理することを可能にします。

このマニュアルでは、デスクトップ用追加ソフトウェアに固有のインストールおよび設定に関する事項を説明します。主要 Sun Management Center ソフトウェアの使用あるいはインストールについては、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』および主要製品ソフトウェアに付属しているその他のマニュアルを参照してください。

デスクトップ用追加ソフトウェアの構成 内容

デスクトップ用追加ソフトウェアには、ワークステーション専用のパッケージが含まれています。このソフトウェアには、それらのパッケージのインストール、更新、設定をするためのインストールおよび設定プログラムが用意されています。5 ページの「インストール方法」および 6 ページの「セットアップ」を参照してください。

注 – 提供媒体には、主要 Sun Management Center ソフトウェアに対するパッチが含まれていることもあります。それらのパッチは、『ご使用にあたって』で説明するように手動でインストールする必要があります。(『ご使用にあたって』は Sun Management Center 3.5 CD の Doc/rel_notes ディレクトリ内にあります。ファイル名は rel_notes.pdf です。)

ソフトウェアパッケージの説明

Sun Management Center 3.5 の各デスクトップ用パッケージは、Sun Management Center 3.5 主要製品のサーバーまたはエージェントアーキテクチャ階層に対応しています。

表 1 Sun Management Center 3.5 のデスクトップ用追加パッケージ

パッケージ名	階層	説明
SUNWeswsa	エージェント階層	サポートするワークステーションを監視するために Sun Management Center 3.5 エージェントが必要とするライブラリなどのファイルを提供します。主要 Sun Management Center 3.5 エージェントソフトウェアの他に、Sun Management Center 3.5 が監視するすべてのワークステーションにこのパッケージをインストールする必要があります。
SUNWeswss	サーバー階層	サポートするワークステーションを監視、管理するために Sun Management Center 3.5 サーバーが必要とするライブラリなどのファイルを提供します。プラットフォームの機種に関係なく、Sun Management Center 3.5 主要サーバーソフトウェアとともに、Sun Management Center 3.5 サーバーとして使用するすべてのシステムにこのパッケージをインストールする必要があります。
SUNWeswsi	エージェントおよびサーバー階層	追加ソフトウェアのインストールと削除、設定、その他新しいエージェント更新 (Agent Update) 機能をサポートするスクリプトと Java™ クラスファイルを提供します。
SUNWcesw	サーバー階層	簡体字中国語の Ultra ワークステーション用 Sun Management Center サーバーイメージ
SUNWceswi	サーバーおよびエージェント階層	簡体字中国語の Sun Management Center Ultra ワークステーション初期設定
SUNWfesw	サーバー階層	フランス語の Ultra ワークステーション用 Sun Management Center サーバーイメージ
SUNWfeswi	サーバーおよびエージェント階層	フランス語の Sun Management Center Ultra ワークステーション初期設定

表 1 Sun Management Center 3.5 のデスクトップ用追加パッケージ (続き)

パッケージ名	階層	説明
SUNWhesw	サーバー階層	繁体字中国語の Ultra ワークステーション用 Sun Management Center サーバーイメージ
SUNWheswi	サーバーおよびエージェント階層	繁体字中国語の Sun Management Center Ultra ワークステーション初期設定
SUNWjesw	サーバー階層	日本語の Ultra ワークステーション用 Sun Management Center サーバーイメージ
SUNWjeswi	サーバーおよびエージェント階層	日本語の Sun Management Center Ultra ワークステーション初期設定
SUNWkesw	サーバー階層	韓国語の Ultra ワークステーション用 Sun Management Center サーバーイメージ
SUNWkeswi	サーバーおよびエージェント階層	韓国語の Sun Management Center Ultra ワークステーション初期設定

注 – これらのパッケージは pkgadd を使用してインストールしないでください。インストールスクリプトを使用してください。

推奨するソフトウェアパッチ

Sun Management Center 3.5 アプリケーション用の推奨 Solaris™ ソフトウェアパッチがあります。サンとサービス契約をしている場合は、次の Web サイトからパッチをダウンロードすることができます。

<http://sunsolve.sun.com>

またパッチは、Sun Management Center 製品の Web サイトからダウンロードすることもできます。

<http://www.sun.com/sunmanagementcenter/>

Sun Management Center 3.5 ソフトウェア用のパッチについての詳細は、『Sun Management Center 3.5 ソフトウェアご使用にあたって』を参照してください。

サポートされる Sun ワークステーション

Sun Management Center 3.5 は、以下の Sun ワークステーションをサポートしています。

- Sun Ultra 30
- Sun Ultra 60
- Sun Ultra 80
- Sun Blade 100
- Sun Blade 150
- Sun Blade 1000
- Sun Blade 2000

サポートされるオペレーティング環境は以下のとおりです。

- Solaris 2.6 (エージェントのみ)
- Solaris 7
- Solaris 8
- Solaris 9

注 – 一部の Sun プラットフォームについては、Sun Management Center 3.0 Platform Update 4 がなくても、デスクトップ (ワークステーション) およびワークグループサーバー用追加ソフトウェアで監視および制御することができます。Sun Management Center 3.5 はもうこの冗長性をサポートしていません。

最新のデスクトップ用追加ソフトウェアは上記のワークステーションのみサポートしています。以前サポートされていたシステム (Sun Ultra 2、Sun Enterprise 2、Sun Ultra 5、Sun Enterprise 5s、Sun Ultra 10、Sun Enterprise 10s、Sun Ultra 450、Sun Enterprise 450 など) は、ワークグループサーバー用追加ソフトウェアによってのみサポートされるようになりました。

必要な空きディスク容量

Sun Management Center 3.5 モジュールをインストールする前に、インストール先のシステムに十分な空きディスク領域があることを確認してください。表 2 は、Sun Management Center 3.5 モジュールとワークステーション専用のモジュールのそれぞれに必要な空きディスク容量を示しています。

表 2 必要な空きディスク容量

コンポーネント	主要製品	デスクトップ (ワークステーション) 用追加パッケージ
エージェントパッケージ	40M バイト (概算)	1M バイト
サーバーパッケージ	780M バイト (概算)	2M バイト
コンソールパッケージ	70M バイト (概算)	なし

主要製品に必要なディスク容量は、変更されることがあります。詳細は、『Sun Management Center 3.5 ソフトウェアインストールガイド』を参照してください。

デスクトップ用パッケージの追加

Sun Management Center ソフトウェアのインストールと設定については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』に詳細な情報と手順の説明があります。詳細は、このマニュアルを参照してください。

Sun Management Center 3.5 のマニュアルは、以下の URL にあります。

<http://www.sun.com/documentation/>

インストール方法

どのシステムでも、Sun Management Center のコンポーネントをインストールあるいはアップグレードする場合は、Sun Management Center 3.5 インストールプログラムを実行します。インストールを終了したら、セットアッププログラムを実行して、正しくソフトウェアの設定をする必要があります。

インストールプログラムには、インストール手順を案内する対話形式の一連の質問が用意されています。

注 – インストールを開始する前に、ネットワーク上で **Sun Management Center 3.5** サーバーとして機能するシステム、エージェントに設定するシステムを決めておいてください。

注 – インストールプログラムの実行には端末ウィンドウとテキスト形式のインタフェースを使用することも、グラフィカルユーザーインタフェース (GUI) を使用することもできます。

インストールプログラムを実行すると、システムのハードウェアおよびソフトウェア環境が検査されます。

それまでにデスクトップ用パッケージがインストールされていた場合、インストールプログラムは古いパッケージを削除して、新しいバージョンに置き換えるかどうかを選択するよう求めます。最新の各言語対応パッケージをインストールするには、前もって以前の各言語対応追加パッケージを削除しておく必要があります。8 ページの「各言語対応パッケージの更新」を参照してください。

それまでに **Sun Management Center** ソフトウェアがインストールされていなかった場合、インストールプログラムは、最新の **Sun Management Center** 主要パッケージと追加コンポーネントをインストールするかどうかを選択するよう求めます。

注 – 主要 **Sun Management Center** パッケージは、デスクトップ用パッケージとは異なるものです。インストールプログラムは、主要 **Sun Management Center** パッケージを自動では更新しません。『ご使用にあたって』で説明しているように、主要パッケージを更新するには、適切なパッチを適用する必要があります。

Sun Management Center 3.5 ソフトウェアのインストール手順の全容は、**Sun Management Center 3.5** の提供媒体に付属しているマニュアルを参照するか、**Sun Management Center 3.5** の Web サイトをご覧ください。

<http://www.sun.com/sunmanagementcenter/>

セットアップ

Sun Management Center 3.5 の主要パッケージおよび該当する追加パッケージをインストールすると、インストールプログラムから、セットアッププログラムを実行するか問い合わせがあります。

新しくインストールしたソフトウェアを使用するには、その前にセットアッププログラムを実行してソフトウェアの設定を行う必要があります。

セットアッププログラムを実行する方法は 3 通りあります。

1. スクリプトによるセットアップの即時実行：端末またはシェルウィンドウを使ってデスクトップ用モジュールをインストールした場合は、そのままスクリプト形式の設定プログラムに進むことができます。
2. GUI によるセットアップの即時実行：インストールに GUI を使用した場合は、GUI を使用する必要があります。
3. 後で実行：セットアップを後で行う場合は、GUI または端末のどちらでも利用できます。

スクリプトによるセットアップ

インストールプログラムの問い合わせに対して「はい ([y])」と応答することによって、インストール後直ちにセットアップスクリプトを実行できます。

セットアップスクリプトは後で実行することもできます。このためには、**Sun Management Center 3.5** のディレクトリの `/opt/SUNWsymon/sbin` に移動して、以下を入力します。

```
./es-setup
```

GUI によるセットアップ

インストールが完了した後に「次へ」を選択することによって GUI インストール後にただちに GUI セットアッププログラムを実行することができます。

この GUI セットアッププログラムは後で実行することもできます。このためには、**Sun Management Center 3.5** のディレクトリの `/opt/SUNWsymon/sbin` に移動して、以下を入力します。

```
./es-guisetup
```

GUI のセットアップアプリケーションについての詳細は、『**Sun Management Center 3.5 ユーザーガイド**』を参照してください。

セットアップスクリプトの実行時期

新しくインストールした Sun Management Center コンポーネントの設定に要する時間は、インストールしたコンポーネントによって異なります。詳細は、表 3 を参照してください。

表 3 モジュールのセットアップに必要な時間

インストールしたモジュール	セットアップに要する時間
エージェントのみ	1 分未満
コンソールのみ	1 分未満
サーバーのみ	約 20 分 サーバーコンポーネントを初めてインストールした場合、セットアップスクリプトはシステムの設定をする前にシステムを再起動するよう求めます。
複数コンポーネント	個々のコンポーネントの設定に必要な時間を加算した時間

各言語対応パッケージの更新

以前のリリースの Sun Management Center ソフトウェアでインストールした各言語対応環境を使用している場合は、今回のリリースに付属している新しいバージョンの各言語対応パッケージをインストールする前に、古いパッケージを手動で削除する必要があります (表 4 を参照)。このためには、以下の手順に従ってください。

表 4 削除する必要がある各言語対応パッケージ

パッケージ名	説明
SUNWfesw	ワークステーション用のフランス語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWdesw	ワークステーション用のドイツ語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWiesw	ワークステーション用のイタリア語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWeesw	ワークステーション用のスペイン語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWjesw	ワークステーション用の日本語 Sun Management Center サーバー階層

表 4 削除する必要がある各言語対応パッケージ (続き)

パッケージ名	説明
SUNWkesw	ワークステーション用の韓国語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWcesw	ワークステーション用の簡体字中国語 Sun Management Center サーバー階層
SUNWhesw	ワークステーション用の繁体字中国語 Sun Management Center サーバー階層

注 - 以前のバージョンの Sun Management Center をインストールしている場合、削除する必要があるのはこれらのパッケージだけです。Sun Management Center 3.5 ソフトウェアには、フランス語、日本語、韓国語、簡体字および繁体字中国語の各言語対応パッケージが含まれています。

各言語対応パッケージの削除

1. 表 4 に示す各言語対応パッケージがインストールされているかどうかを確認します。

```
% pkginfo パッケージ名 パッケージ名 ...
```

2. pkginfo コマンドによってエラーメッセージなしで各言語対応パッケージに関する情報が表示された場合は、su - コマンドを使用してスーパーユーザーになり、パッケージを削除します。

```
# pkgrm パッケージ名 パッケージ名 ...
```

各言語対応版の追加コンポーネントのインストール

新しい各言語対応パッケージのインストール方法については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』を参照してください。

サポートされないモジュール

Sun Management Center 3.5 製品に付属している動的再構成 (DR) モジュールは、ワークステーションでは機能しません。このモジュールはインストールしないでください。